



Title	表紙・見返し
Citation	経済学研究, 66(1)
Issue Date	2016-06-09
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/62330
Type	bulletin (other)
File Information	ES_66(1)_Cover.pdf



[Instructions for use](#)

經濟學研究

第66卷 第1号
2016年6月

<論 文>

ある擬似背理法について	園 信太郎	1
フランスの共同会計監査役制度	蟹 江 章	3
ラボラトリーマネジメントの試論的検討 ——大学院理系研究室のマネジメント——	谷 口 勇 仁 小 田 寛 貴	13
米国 MD&A にたいする保証業務	岡 野 泰 樹	23

<研究ノート>

FASB 概念フレームワークプロジェクトフェーズ B における不確実性の取り扱いに関する 審議内容の整理	久 保 淳 司	33
--	---------	----

北海道大学『経済学研究』投稿要領

1. 北海道大学『経済学研究』（以下「本誌」と略記します）は、北海道大学経済学研究科における研究成果を広く内外に公表するために刊行されるものです。
2. 本誌は、原則として、年2回発行されます。
3. 本誌への投稿資格を有する者及び投稿論文の審査は、次の通りです。
 - (1) 本研究科に所属する投稿資格者
 - ① 教授，准教授，講師
 - ② 助教
 - ③ 博士後期課程に在学する大学院生（研究生を含む）及び本研究科において研究に従事する日本学術振興会特別研究員
 - ④ 本研究科において研究に従事する専門研究員このうち、①以外の投稿希望者は、事前に指導教員の承認を得てから、原稿を図書・紀要委員会に提出しなければなりません。また、①以外の者の原稿については、図書・紀要委員会が選定した審査委員による審査の結果に基づいて、図書・紀要委員会が掲載の可否を決定します。
 - (2) 本研究科以外の投稿資格者
 - ⑤ 以前に本研究科（及び経済学部）の教授・准教授・助教授・講師であった者で、図書・紀要委員会が認めた者（現在の本務先に専門誌がなく、論文発表の機会が制限されている場合など）
 - ⑥ 上記以外の本研究科関係者で、図書・紀要委員会が認めた者（この場合、掲載について審査を条件とすることがあります）
 - ⑦ 図書・紀要委員会が執筆を依頼した者（特集号の場合など）
4. 原稿は、執筆マニュアルにしたがって作成し、定められた期日までに提出しなければなりません。
5. 執筆者は、本誌に掲載した論文等を他の刊行物に転載する場合は、本研究科図書・紀要委員会に連絡してください。
6. 図書・紀要委員会では各年度内に、翌年度の本誌への投稿希望アンケートを実施しています。
7. 本誌に掲載した論文等は、HUSCAP（北海道大学学術成果コレクション：<http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/journals/index.php?jname=151>）に収録されます。